

統合報告書『DAIKEN グループレポート 2020』を発刊

～中期経営計画に基づく中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを紹介～

大建工業株式会社（大阪市北区中之島、社長：億田正則）は、当社グループの事業活動や ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する取り組みを、ステークホルダーの皆様へわかりやすくお伝えするため、中長期での経営戦略や価値創造のプロセス、財務情報などを一体的に取りまとめた統合報告書「DAIKEN グループレポート 2020」を、本日 8 月 31 日に発刊いたします。

当社グループでは、2025 年のありたい姿を描いた「長期ビジョン GP25」において、目指す企業像として“建築資材の総合企業”を掲げ、新たな事業領域を含めた成長戦略の推進に取り組んでおります。また、独自の強みを生かした事業を通じて社会課題の解決に貢献するとともに、社会に新たな価値を提供することで、さらなる企業価値の向上を目指しています。

統合報告書として 5 回目となる本レポートでは、中期経営計画「GP25 2nd Stage（2019～2021 年度）」で掲げる 2 つの方針、「Ⅰ：成長戦略の加速」と「Ⅱ：経営基盤の強化」に基づく事業・市場別戦略や目標に対する進捗状況、ESG・財務・事業インフラの 3 つの視点での経営基盤強化の取り組みなどを中心に紹介しています。

また、ステークホルダーからの意見を基に拡充した財務情報やリスク認識への言及に加え、注力市場での重点施策や強み、SDGs への貢献につながる社会課題解決を目指す姿などを、ストーリー性を持たせて編集することで、当社の価値創造の全体像をわかりやすく紹介しています。

当社グループは、本レポートを様々なステークホルダーの皆様とのコミュニケーションツールとして幅広く活用し、積極的な対話を通じてさらなる関係強化や持続的な企業価値向上につなげてまいります。

【統合報告書「DAIKEN グループレポート 2020」の概要】**■大建工業グループの価値創造**

大建工業グループの目指す姿／価値創造プロセス／価値創造の変遷と強み／
ひと目でわかる大建工業グループ／強みを活かした製品／事業を通じた価値創造

■価値創造への戦略

トップインタビュー／中期経営計画「GP25 2nd Stage」の展開

- Ⅰ：成長戦略の加速（事業別／市場別戦略及び進捗、事業別概況、注力市場への取り組み、研究開発）
- Ⅱ：経営基盤の強化（強く、柔軟な事業インフラの再構築、財務基盤の最適化、ESG 経営の実践）

■価値創造を支える ESG

社長×社外取締役 座談会

G：ガバナンス（体制・取締役会実効性評価・社外取締役メッセージ、等）／

S：社会（品質・人財）／E：環境（環境マネジメント推進体制・地域連携による木材総合利用、等）

■データ編

11 年間の財務サマリー／ESG データ集／財務諸表／株式情報／会社情報

【統合報告書「DAIKEN グループレポート 2020」発刊内容】

形 態：A4 版 78 ページ、日本語

発 刊 日：2020 年 8 月 31 日

発刊部数：7,000 部

- 当社 Web サイト・PDF 版ダウンロードページよりダウンロードいただけます。

グループレポートダウンロードページ URL：

<https://www.daiken.jp/company/csr/pdf/>

- 冊子「DAIKEN グループレポート 2020」をご希望の場合は、当社 Web サイト・資料請求ページよりお申し込みください。

資料請求ページ URL：<https://catalog.daiken.jp/>



以 上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧になられている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。